

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2024年5月29日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社 南 洋 開 発
所 在 地	〒644-0012 和歌山県御坊市湯川町小松原 650 番地の 10
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役 丸山 浩生
担 当 者 連 絡 先	電 話：0738-22-1980
	メー ル：nanyo333@snow.ocn.ne.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://nanyogroup.net

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

弊社は、和歌山県御坊市に本社を構え、港湾土木工事に特化して事業を展開しております。 港湾工事に必須となる潜水士はもちろん、県内最大級の大型起重機船(250t 吊級)をはじめ、県内唯一のバックホウ浚渫船など合計 7 船団を自社所有し、和歌山県を中心に大阪湾、瀬戸内海の大型プロジェクトにも多数参画しております。長年積み重ねた経験と実績を基盤に、抜群の技術力・機動力を発揮し高品質で安全な施工を社会へ提供いたします。港湾工事のプロフェッショナルとして、昨今注目されている、海洋環境への配慮に使命感を持って取り組み、未来ある社会へ貢献いたします。
--

3 側 面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	- 地域の海岸、海水浴場を地域貢献として清掃実施 - 安全環境活動の推進	- 最低 4 回/年 実施する。 【現状】4 回 【目標】4 回以上 - 労働災害の防止 【現状】1 件 【目標】0 件
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	- 健康経営の推進 - ワークライフバランスへの取り組み	- 健康経営優良法人認定取得 【現状】未取得 【目標】取得 - 健康診断再検査受診率の向上 【現状】75% 【目標】100% - 工事現場の週休二日を徹底 【現状】80% 【目標】100% - 時間外労働の削減 540 時間以下を目指す。 【現状】100%達成【目標】継続
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	- 女性活躍推進への取り組み - 次世代育成支援への取り組み	- えるぼし認定取得 【現状】未取得 【目標】取得 - 女性管理職比率の向上 【現状】8.3% 【目標】10% - くるみん認定取得 【現状】未取得 【目標】取得 - 有給休暇取得率の向上 【現状】40.3% 【目標】60%

(次項へ続く)

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している	環境マネジメントシステム(ISO14001)を取得済。			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している	ホームページの「環境への取組」にて情報開示している。												12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる								7.2						13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	品質マネジメントシステム(ISO9001を取得)を運用している。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している	品質マネジメントシステム(ISO9001を取得)を運用している。									9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	毎年、地域の一斉清掃活動への参加、及びダンブ貸し出しを要請された時には、積極的に対応実施している。				4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	地元の花火大会や祭礼行事に寄付をしたり、開催場所の除草作業や、祭の運営にも参加し、地域貢献に取り組んでいる。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	県産品資材の積極利用 及び 下請業者としては県内業者に優先的に外注している。								8	9		11	12	13				

カテゴリー	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
28	組織体制	【内部管理体制】 ・SDGsの達成に向けた経営理念及び経営目標を社内でも共有している								8	9								17
29		【法令遵守】 ・反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄、不正競争行為の防止など法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している																16	
30		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している																16	
31		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）																16	17
32		【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している																16	
33		【社会的責任】 ・CSR（Corporate Social Responsibility：企業の社会的責任）の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる																16	
34		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している									9		11		13.1			16	
35		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている								8	9								17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

【記載留意事項】 ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。 ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。（空欄で結構です。） ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。 ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。
--

令和 7 年 7 月 18 日

SDGs 達成に向けた取組及び指標の進捗状況報告書

国土交通省港湾局長 殿

所在地： 和歌山県御坊市湯川町小松原 650 番地の 10

名称： 株式会社 南 洋 開 発

代表者： 代表取締役 丸山 浩生

登録年月日： 令和 6 年 6 月 28 日

みなと SDGs パートナー登録制度実施要綱第 7 条の規定により、下記のとおり進捗状況を報告します。

3 側面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	指標の進捗状況
✓環境 ✓社会 □経済	・ 地域の海岸、海水浴場を地域貢献として清掃実施 ・ 安全環境活動の推進	・ 最低 4 回/年 実施 【目標】 4 回以上 ・ 労働災害の防止 【目標】 0 件	・ 地域清掃実施：3 回 ・ 労働災害：1 件
□環境 ✓社会 ✓経済	・ 健康経営の推進 ・ ワークライフバランスへの取り組み	・ 健康経営優良法人認定取得 【目標】 取得 ・ 健康診断再検査受診率の向上 【目標】 100% ・ 工事現場の週休二日を徹底 【目標】 100% ・ 時間外労働の削減 540 時間以下を目指す。 【目標】 100%継続	・ 健康経営優良法人認定：取得 ・ 健康診断再検査受診率：100% ・ 工事現場の週休二日：90%実施 ・ 時間外労働 540 時間以下：100%継続

□環境 ✓社会 ✓経済	・女性活躍推進への取り組み ・次世代育成支援への取り組み	・えるぼし認定取得 【目標】取得 ・女性管理職比率の向上 【目標】10% ・くるみん認定取得 【目標】取得 ・有給取得率の向上 【目標】60%	・えるぼし認定：未取得 ・女性管理職比率：11% ・くるみん認定：未取得 ・有給取得率：40%